

# わくわく地域連携教育だより

下関市教育委員会  
令和7年11月14日  
ホームページ  
にも掲載



## 夢チャレ！わくわくスポーツ体験教室 王司小・岡枝小



夢チャレ！は、下関市の子供たちが、教育理念である CHANCE（可能性）、CHALLENGE（挑戦）、CREATE（創造）に向かってわくわく・ドキドキする学びを実現することを目的に実施している事業です。11月5日（水）には、陸上・十種競技の現役選手であり、日本記録保持者の右代啓祐 氏（国士館大学 体育学部 体育学科 准教授）に学ぶ「わくわくスポーツ体験教室」を王司小学校と岡枝小学校で行いました。

前半には、十種競技になぞらえて「走・投・跳」の実技体験があり、後半には、子供たちへメッセージ『夢を叶える、挑戦する大切さ』、質疑応答がありました。分かりやすい指導で子供たちは、自分の体の動きが変化していることを実感するとともに、描いた夢を納得するまで追い続ける素晴らしさや気持ちのもちかたについて学んでいました。



## わくわくバスツアー♪ 養治小→豊北町へ GO!



海峡に囲まれ、歴史と文化の街、下関。下関市教育委員会では、子供たちに地元の社会教育施設である美術館や博物館を楽しんでもらえるように「わくわくバスツアー」を行っています。11月13日（木）には、養治小学校3・4年生児童が、バスに乗って土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム、つのしま自然館に向かいました。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムは、弥生人の骨格や

暮らしがよく分かる施設で、保存状態がよい弥生人骨が300体以上出土した場所は、国内でも他にありません。つのしま自然館は、2003年に角島で発見された新種「ツノシマクジラ」のレプリカや県内有数の生息地として知られている「ユリヤガイ」の展示が有名です。同じ市内でも養治小学校から角島までは、バスで約1時間30分かかります。両館に「初めて来た」という児童がほとんどで、下関市の素晴らしさを発見する貴重な経験になりました。